

総合的な学習の時間

総合的な学習の時間では、生徒の関心・疑問や教材の特性などを踏まえ、探究の過程に適した学習活動等を位置付けた単元デザインを工夫するなど、探究の過程の充実を図ることが大切です。

総合的な学習の時間の授業づくりのポイント

- 「三つの視点」を踏まえ構想を広げる単元デザイン
- 探究の過程に適した学習活動等を「選び、並べる」単元デザイン

参考資料

今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開
p.97~107



□ 「三つの視点」を踏まえ構想を広げる単元デザイン

単元をデザインする際、どのようなことに留意する必要がありますか。



単元名：働くこととの関わりから、自分の生き方を考えよう
「令和5年度小・中学校教育課程改善の手引き」掲載事例

授業者が「生徒の関心・疑問」、「教師の意図」、「教材の特性」の三つの視点を踏まえて、探究の過程における生徒の学びの姿を思い描きながら、当該単元における学習の展開を構想することが大切です。

①生徒の関心・疑問

「職業講話」での質疑や「職場体験の計画」から、生徒の疑問を捉えられますね。

「働くことに関する記事調査」の様子から、生徒の関心・疑問は、多様な働き方や働く人の思いにありそうですね。

〔単元デザインにおける三つの視点〕

- ①生徒の関心や疑問
各教科等や前単元までの生徒の学習経験や活動の様子を想起して把握します。
- ②教師の意図
単元の評価規準「知識・技能」における概念的な知識の獲得と、「主体的に学習に取り組む態度」における将来展望・社会参画を意識して、具体的な生徒の姿を明確にします。
- ③教材の特性
教材としての広がりがあるか、直接体験が可能か、発展性や多様性があるかなどの観点で多面的、網羅的に予測します。

②教師の意図

働く意義の多様性を理解するとともに、働く意義を考えることは自分の生き方にも関連があることに気付き、今の自分にできることを一人一人が考え、取り組んでほしい。

③教材の特性

- 直接体験** 職業講話、職場体験、自分らしく働く人を取材等、繰り返し働きかけが可能
- 発展性** 地域産業、後継者不足、働き方、働く意義等
- 多様性** 各職業の魅力、課題、携わる人の思いが多様

□ 探究の過程に適した学習活動等を「選び、並べる」単元デザイン

単元をデザインする際、探究の過程の充実に向けて留意することはありますか。

課題の設定

記事調査から、得意なことを生かして働くことがやりがいにつながるよ。

小学校の社会見学では、働く人には、それぞれの思いがあるよ。

三つの視点を踏まえて構想した学習活動等から、探究の過程として最も適したものを**選び、並べ**、単元をデザインすることが必要です。その際、**学習活動**に取り組む生徒の思考の流れを想定することが大切です。

日本社会では、自分が望む「働く」につなげていない人もいたね。働く意義ってどのようなことかな。

〔探究の過程における生徒の思考〕

- 【課題の設定】
働くことに関する記事調査や社会見学等から生徒が感じた働くことと、日本社会で働き方改革が求められる背景等を比較することを通して問題状況を捉えさせ、働くことの意義について問題意識を高めることを想定しています。
また、自分なりの働くことの意義を明らかにするための方法を自己決定させることを通して、個人課題を設定することを想定しています。
- 【整理・分析】
自身の課題解決に適した考えるための技法に基づいた思考ツールを活用させながら、共通点や相違点、関係や傾向、理由や根拠などを整理・分析させることを通して、働く動機が異なることに気付かせるとともに、働くことの意義を明らかにするための新たな課題の創出につなげることを想定しています。

情報の収集

私は、得意なことを生かして自分らしく働いている人を取材するよ。自分なりの働きがいを見つけて意義を明らかにしたいな。

僕は、人の思いが働く意義に繋がっていると思うから、職業体験を通して思いの原点を探っていくよ。

直接体験

中学生の頃から、得意なことを探したり自覚したりしていることが共通していたよ。

地域の特産物を守りたいという思いや消費者の声がやりがいに繋がっていたよ。

発展性

得意なことを生かして仕事をしている人の中に、子育てと仕事を両立している女性もたくさんいて素敵だったよ。

多くの職種で、後継者不足に悩んでいることが共通していたよ。それでも仕事を続けているのはなぜなのだろう。

多様性

やりがいや責任感など、それぞれ働く動機が違うみたいだね。

女性の働き方と、働く意義はどのように繋がっているのかな。

仕事を続ける思いは、責任感だけではない気がするな。

新たな情報の収集と整理・分析へ